

平成23年2月1日発行

社会福祉法人

能美市社会福祉協議会広報誌

・視覚に障がいをお持ちの方等で、広報誌の音訳テープを聞いてみたいと思われる方は、社会福祉協議会までお知らせ下さい。

・社会福祉協議会の事業に対するご意見やご要望をお寄せ下さい。

社会福祉のみ

第23号

ほほえみ

西任田町の活動の様子

『自分と福祉ってどんな関わりがあるのかな?』

「認知症を知る講座」の受講をきっかけに、町民が自分たちのふだんの暮らしの幸せを考えました



『町内の要援護者はどんなことで困っているのかな?』

「住民流」で「支えあう」ためのマップを作りながら、まちの様子を見てみました



目次

- 2P 能美市地域福祉活動計画アクションプラン推進協議会報告
平成22年度地域福祉委員会活動ヒント探し講座[入門編]閉講!
3P 歳末お見舞金配分事業、第59回石川県社会福祉大会開催
4~5P 福祉推進員のつぶやき
6P 平成22年度障がい者週間記念事業『能美市ふれあい福祉ウィーク』開催
相談日のお知らせ・心配ごと相談員に委嘱状交付・寄付御礼
7~8P 平成22年度能美市社会福祉協議会会員会費募集状況
これからの予定
能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター
ボランティアセンターだより

地域福祉委員会で
地域の中で安心・安全に
暮らせるまちづくりを考えよう!

西任田町ってこんな
活動してるんだね~!



—のみんちゃんは地域福祉推進のマスコットキャラクターです—

平成 22 年度は、「よろっさ やろっさ つなごっさ！ 春 まち ぽかぽか プロジェクト」を開催！

平成 22 年度

春 よろっさ やろっさ つなごっさ！ まち ぽかぽか プロジェクト

主催：能美市地域福祉活動計画アクションプラン推進協議会 社会福祉法人 能美市社会福祉協議会 後援：能美市

能美市地域福祉活動計画 3 年目の推進状況の報告会（プログラム 1～4）と、市民の方々の地域福祉・ボランティア活動の様子を自由に見学、参加できる機会（プログラム 5～12）を開催します。

この 2 週間、市内のあらこちらで出来る「ちいきくふくし（私たちの暮らし）」を語り合うぽかぽかな輪にどうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

能美市地域福祉活動計画とは、平成 19 年度に能美市において策定された「能美市総合計画」や「地域福祉計画」「障害者計画」などの福祉計画と連携し、平成 20 年度に住み慣れた地域で、安心・安全に暮らせる地域づくりに、「いつ、どこで、だれが、どのようなことに取り組む」ということを、住民が参画協議し、取り決めた民間の手作り計画です。

プロジェクト I

2/12 ㈯～26 ㈰

プログラム 1. ファミリーで楽しいひとときを過ごしましょう
～よごそ のみん広場～[パートⅡ]
お茶と絵本でくつろぎタイム～

日時：2 月 13 日（日）10 時～14 時
場所：能美市辰口健康福祉センター（緑が丘 1丁目 5 順番地 1）

内容：イクシムバの教室、大歓迎！
楽屋～（音楽で育むママたちのグループ）によるミニコンサート

協力：ミィフィー 倶楽部
※子どもたちには、ミニコンサート用券（無料）
<地域福祉支え合いの会みくじ委員会>

プログラム 2. ざくっくばらんな話し合い
～よしよし！ つくるぞ
我が家でのボラセン！～

日時：2 月 18 日（金）19 時～21 時
場所：能美市寺井地区公民館
（寺井町 47 番地）

内容：誰もが利用しやすい
ボランティア・コミュニティ活動
支援センターの具体的な取り組みについて
講師は、永井和佳氏
(大葉ボランティア協会 事務局次長)

※はまなす作業室の「ワンドマー君」を用意（無料）
<私たちボランティアセンターづくり委員会>

プログラム 3. 集い、ふれあい、
知り合おう
～サンバがどりもつ福のこころ～

日時：2 月 19 日（土）13 時～16 時 15 分
場所：能美市辰口健康福祉センター
（緑が丘 1丁目 5 順番地 1）

内容：誰もががんばることでサンバを
盛りたてられるといふと好評
講師は、原田正樹氏
(日本サンバ大学准教授)

※市内事業者・民間団体のブース出展の両方があります。
※会場内禁煙・着脱靴・脱衣が必須です。
※参加についての支援が必要な方はお申し下さい。
<地域福祉ネットワークづくり委員会>

プログラム 4. 町会と福祉の関係とは？
～他のところの「つなづける
おぼなじい聞いてみんけ～

日時：2 月 20 日（日）10 時～12 時
場所：能美市ふれあいプラザ
(寺井町 9-6 順番地)

内容：地域福祉委員会が行っている
様々な活動を聞いてみませんか？
…西任田町、泉台町、宮竹町
講師は、内 廉徳氏
(全日本教育教諭)

<地域福祉ネットワークづくり委員会>

平成 21 年度の活動計画の報告会には、1 週間という期間のなか、たくさんの市民の方々に参加していましたが、今年度は、「2 週間」に拡大、内容もさらにパワーアップして行われます。

このプロジェクトの内容についてのお問い合わせや、参加の申し込み方法などについては、本誌に折込されている、上記チラシをご覧下さい。たくさんの方々の参加をお待ちしています。

平成 22 年度 地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】閉講！

11 月 30 日（火）、寺井地区公民館で入門編の閉校式が行われました。

この講座は、町（内）会が設置する地域福祉委員会の活動を、「自分たちが住む町で、安心して暮らし続けるため」の身近な活動として捉え、日常生活上の様々な視点から「支えあいのまちづくり」について考えたり、住民ができることから活動を進めていく方法などの「活動のヒント」を学んできました。

受講生には実習課題が出され、町（内）会長の協力のもと、それぞれの町で地域福祉委員会を開き、町の課題について話し合い、気付いたことを記入する課題シートを作成しました。講座最終回では、それぞれが作成した課題シートを使ってグループワークをし、他の町を参考にしたり、地域として共通する課題やその解決に向けた意見を共有し、今後の活動のヒントを整理しました。修了生には、講座の修了証と今後の活動を期待して地域福祉委員会活動推進登録証が授与されました。



市社協富本会長から
代表して受け取る
宮西憲三さん（九谷町）



盛り上がった！ グループワーク！

<受講生の声ピックアップ>

- * いろんな人々を巻き込んで常に横の連携をとって、情報共有することが大事である。
- * 内容的に新鮮で良い勉強になったので、これから活用していくように町内会や地域福祉委員会に積極的に取り組んでいきたい。
- * 毎年、このような講座を開いて地域福祉について考え、理解する人が増えていくことが望ましい。



民生委員児童委員による施設訪問の様子



12月14日（火）、能美市協力のもと、支援を必要とする能美市内の要援護者・施設入所者（用件あり）287件を訪問し、お見舞金総額1,435,000円をお届けしました。

このお見舞金は、能美市内の皆さんから寄せられた歳末たすけあい募金を財源としています。

歳末お見舞配分事業を行いました

第59回石川県社会福祉大会が開催されました

11月12日(金)、穴水町のとふれあい文化センターにおいて第59回石川県社会福祉大会が開催されました。この大会は、これまで多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰して一層のご活躍を期待するとともに、福祉関係者が一同に会し、福祉活動のあり方を共に学び、石川県の社会福祉の更なる発展を目指すことを目的として毎年開催されます。

大会では、福祉関係者の表彰のあと、大阪市里親会副会長・大阪市大正区順教寺住職の伊東憲秀氏による「わが家の子どもは80人～山あり谷ありの里親人生～」と題した講演がありました。

能美市関係で表彰を受けられたグループ・個人の方々は以下のとおりです。おめでとうございます。

石川県知事表彰 (社会福祉功労者表彰)

- JA能美ボランティアグループ
(福祉施設のシーツ交換活動)
- しらゆり会 (老人福祉施設での整髪活動)
- さゆりの会
(児童館や福祉施設での読み聞かせ活動)

石川県社会福祉協議会会长表彰

- 葉月会 (一人暮らし高齢者への絵手紙の作成活動)
- 竹内真澄 (特別養護老人ホーム介護職員)
- 村田真美 (〃)
- 上田裕子 (能美市社会福祉協議会訪問介護員)
- 新川葉子 (能美市社会福祉協議会福祉活動専門員)
(敬称略)

ちょっと一息...

いろいろな『つぶやき』をご紹介する新コーナーが出来ました

今回は福祉推進員のつぶやきです

福祉推進員は、民生委員・児童委員や各種団体、ボランティア等と連携、協力をしながら、誰もが安心、安全に暮らせる福祉のまちづくりをすすめています。

町会、町内会を単位として組織されている地域福祉委員会の構成メンバーとなり、各町会、町内会の地域福祉委員会の活動に参加、協力をします。おもな活動は、以下のとおりです。

1. 町会、町内会を範囲とした、要援護者（一人暮らし高齢者、高齢者世帯のみの家庭、障害のある方など）への見守り、声掛け、支え合い活動
2. 地域で行われるふれあい福祉事業（いきいきサロン、見守り交流会活動など）
3. 福祉の意識を地域で盛り上げる活動

地域の高齢者が、気軽に参加できる楽しいいきいきサロンを目指してボランティアさんと共に頑張っています。普段から高齢者のみならず、子ども達の見守り活動も続けています。

(中町福祉推進員・金谷宣子さん)

地域福祉委員会・勉強会を通して、自分の住む地域を見つめ直すことは、私自身の生き方を考える良い機会。仕事柄、高齢化社会の問題点と向き合うことは多いが、住民の皆さんと話し合うがある事は、大きな財産。人の和が、地域を育てて行くのだと確信しています。

(泉台町福祉推進員・末吉和美さん)

町会単位でいきいきサロンを開催しています。多くの高齢者が集い楽しんで貢える事は、私たちの喜びでもあり、サロン開催を続けていくことで、たくさんの笑顔に出あえます。

(和気町福祉推進員・田甫美奈子さん)

平成22年度
障がい者週間記念事業
12月3日(金)~9日(木)

参加実人数：54名
(男性12名・女性42名)
参加延べ人数：121名

能美市ふれあい福祉ウイーク

このウィークは「障がい者週間」を記念して、市民のみなさんに障がいへの福祉についての関心と理解を深めていただく機会として、又、障がい者が社会のあらゆる分野に積極的に参加する意欲を高めることを目的に開催されました。

12月3日(金)~8日(水) ふれあいスタンプラリーより

◆以前から施設等を見学してみたいと思っていたので、このような機会があり、本当によかったです。

◆近くに住んでいたながら、一度も作業所や、グループホームへ行ったことがなかった。一緒に作業を体験して新鮮さを感じ、感激した反面、何も知らない自分反省した。

◆障がいを持つ子の親として子どもの将来を考えた時に、施設見学をして参考になり、今後のことを考えることができた。

◆グループホーム等の施設を利用されたい方がまだ多いのではないか。

◆障がい者や、その家族と接してみて初めていろんなことがわかり、感じさせられた。

◆保護者が一番心配されていたことは、子どもが学校を卒業した後のこと、親がいなくなつた後のこと。そのことを能美市で解決して、親が心配しなくてすむようになればいい。

◆施設に訪問する方も、また迎える施設側も“構えない”ふれあいが出来るように考えなければならない。

◆今後もふれあいの機会を増やし、相手のことを知って、自分のことも知つてもらうことが大切。

◆障がい児（者）の家族、本人など、生の声を聞くことが大切。

◆地域の中でより安心して生活できる場を増やしていくためにも、関わる方も安心していくよう学びの場があるといい。

◆若い人達がもっと障がいについて知る機会があればいい。

◆現実を知る機会となりよかったです。



ゆったりとした時間を楽しむ
お年寄りとのおしゃべりが楽しい



私たちの訪問を喜んでくれたのかな!?



教えてもらしながら、箱折作業をしました。
手際よく作業される姿に感動しました。



電線を並べる作業は根気のいる
仕事やな~

**市内の障がい福祉サービス事業所で、
市民と利用者が一緒に作業をしたり、
ふれあい交流で共に楽しいひと時を
過ごしました。**

★ 地域で障がいを考える会『ともろっさ・能美』とは ★

住民と障がい者（児）・その家族が、「互いに友だちになろう、共にやろう、そして、明日（tomorrow）にむかおっさ！」と呼びかけ、住み慣れた地域で、誰もが、安心安全、豊かに暮らすことのできる社会をつくることを目指して活動しています。

詳しくは、能美市社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

みんなで、話そう、
考えよう、みんなの暮らし

まち
主催：地域で障がいを考える会『ともろっさ・能美』
能美市
後援：能美市社会福祉協議会

12月9日(木) 地域で障がいを考える集いより



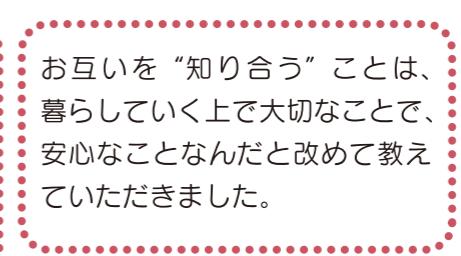
新しい仕事を覚える
ことは楽しいよ！

親としての思いを多くの方に聞いていただき感謝しています。障がいを持つ人達が、地域で働き、暮らすという事についていろいろな立場の市民の方が一緒に考えて下さり、親としても勉強になりました。



自分の住む地域のことについて
話し合つた！

私の家にも、障がいを持つ中学1年生の子供がいます。高校を卒業後も生まれ育ったこの能美市で明るく希望を持って暮らしてほしいと強く感じました。



お互いを“知り合う”ことは、
暮らしていく上で大切なことで、
安心なことなど改めて教えていただきました。



スタンプラリー参加で授産製品との交換も…

(※授産製品は、障がい福祉サービス事業所で作った製品のことです)

『ともろっさ・能美』からのメッセージ

まち
地域で障がいを考える会『ともろっさ・能美』で今回初めての試みとして、スタンプラリーや集いを実施し、多くの市民の方々に、能美市内に障がい福祉サービス事業所があるということを知つていただく機会を持つことができました。

参加者からの貴重な感想や意見の中で、「ふれあいの機会は今後も必要」という声をいただき、このような機会を通して、同じ地域に住んでいる私たちが、どのように互いに関わり合いを持っていくべきなのかを考えるきっかけに

なってほしいです。

今回出された多くの課題を大切にしながら、次回以降もより多くの市民の皆さんにふれあえる楽しい内容にしていきたいと思います。

また障がいの有無に関わらず、ふれあいの機会を通じ、少しでも皆さんの中に何か大切な思いを届けることができたら。。。そんな思いでこれからも活動していきたいと思います。

最後に、お足元の悪い中、多くの市民のみなさんにご参加いただき、本当にありがとうございました。

寄付御礼

H22年10月22日～
H23年1月15日（敬称略）

ありがとうございました

能美市商工会
粟生町五五厄年一同
愛あいグループ
今立 ツヤ子（吉光町）
登り窓 やまぼうしの会
信頼の森 石川能美店



平成22年度 能美市社会福祉協議会 会員会費募集状況

平成 23 年 1 月 15 日現在

正会員	住民会員数 組織・団体会員数	2,647名 134社	1,446,700円 530,000円
賛助会員	個人会員数 団体・企業会員数	2,021名 238社	1,011,860円 876,000円
合計			3,864,560円

※10月22日以降の 組織・団体・企業会費納入一覧（敬称略）

辰口地区	北市町	石川殖産（株）
	北市町	東レ（株）石川工場
	北市町	東レ労働組合石川支部
	北市町	東洋運輸（株）石川営業所
	緑が丘	辰口キリスト教会

これから予定

- 2月 1日（火） 根上地区一人暮らし高齢者昼食会（白寿会館）と根上地区福祉推進員研修
- 2月 8日・9日 在宅介護者のつどい（辰口温泉たがわ）
2月12日～26日 よろっさ やろっさ つなごっさ！
春 まち ぽかぽか プロジェクト
（市内各地）
＝能美市地域福祉活動計画3年目の推進状況の報告と社協事業（市民の方々の地域福祉・ボランティア活動）に参加見学できます。詳しくは、本誌折込チラシでご確認下さい＝
- 2月 寺井地区一人暮らし高齢者昼食会（亀齢荘）
3月 5日（土） 地域福祉委員会重点地区の活動報告会
（寺井地区公民館）
- 3月中旬 能美市地域福祉活動計画評価委員会
3月下旬 理事会・評議員会

まだ寒い日が続いますが、草木の芽が張り出す時期になりました。
2月中旬から「よろっさ やろっさ つなごっさ！ 春 まち ぽかぽかプロジェクト」を開催します。ぜひ、この機会に自分の暮らす街の『ちいきふくし』を見て、知って、感じてみましょう♪市民多くのご参加をお待ちしています。（Y.M）

編集後記

相談日のお知らせ

（H23・2月～
H23・3月分）

●弁護士無料法律相談（要予約）

午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

相談日	相談開催場所	問い合わせ
2月 8日(火)	辰口健康福祉センター (本所 ☎ 51-6020)	
2月24日(木)	根上健康福祉センター (根上支所 ☎ 55-0073)	
3月 8日(火)	能美市健康福祉センター「サンテ」 (寺井支所 ☎ 58-6896)	
3月24日(木)	辰口健康福祉センター	

●行政書士無料法律相談（要予約）

午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

相談日	相談開催場所	問い合わせ
2月17日(木)	能美市健康福祉センター「サンテ」 (寺井支所 ☎ 58-6896)	
3月17日(木)	根上健康福祉センター (根上支所 ☎ 55-0073)	

※弁護士・行政書士無料法律相談については、時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

（H23・2月～H23・4月分）

●心配ごと相談（予約不要） 午後 1 時～午後 4 時

根上地区	毎月 10 日・25 日	根上健康福祉センター
寺井地区	毎月 5 日・20 日	寺井地区公民館
辰口地区	毎月 1 日・15 日	辰口福祉会館

●親子サロン（予約不要）

午前 9 時 30 分～午後 1 時 30 分

根上地区	毎月 月曜日	根上健康福祉センター
寺井地区	毎月 水曜日	寺井中央児童館
辰口地区	毎月 火曜日	辰口健康福祉センター

※辰口地区3月29日（火）、寺井地区3月30日（水）はお休みです。

●介護者ははれはれテレフォン（予約不要）

午後 1 時～午後 3 時 30 分

相談日	問い合わせ
2月14日(木)	専用電話（☎ 55-8843）

※介護者ははれはれテレフォンは、偶数月第2月曜日、能美市介護者の会会員が相談員となり心の悩みを電話でお聞きします。

心配ごと相談員に委嘱状交付

1月 28 日（金）、辰口健康福祉センターにおいて、任期満了に伴う心配ごと相談員に、宮本市社会福祉協議会会長から委嘱状が渡されました。

心配ごと相談所では、市内の人権擁護委員、行政相談員、民生委員・児童委員から構成される 30 名が相談員となり、市民から寄せられる日常の暮らしの相談を受け付けています。

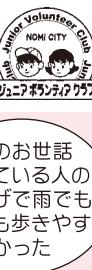
今回の委嘱期間は、平成 22 年 12 月 1 日～平成 25 年 11 月 30 日までの 3 年間です。

心配ごと相談所の開設日は、上覧でご確認下さい。

情報4 ジュニアボランティアクラブ ただいま活動中～

第6回 11/28(日) 里山感謝祭に参加して里山保全活動を体験しよう

里山感謝祭に参加し、能美の里山ファン俱楽部の皆さんと一緒に、里山保全の活動を体験しました。散策や餅つきなどの交流を通じて、自然の大切さを知ることができてよかったですと、話していました。



山のお話をしている人のおかげで雨でもとても歩きやすかった

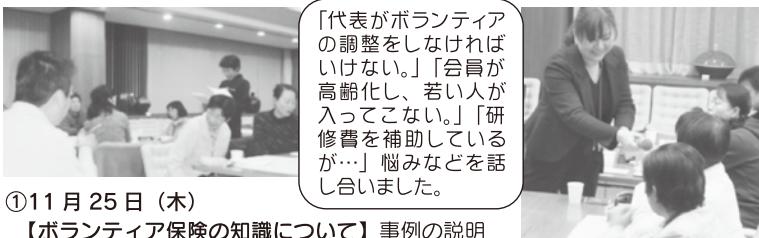


第7回 12/12(日) グループホームゆうゆう能美の皆さんとクリスマス交流会 & 歳末たすけあい募金活動

グループホーム「ゆうゆう能美」へ訪問し、利用者の皆さんと一緒に、お菓子の飾りつけやレクリエーションを楽しみ、交流を深めました。午後からは、歳末たすけあい街頭募金活動を根上地区民生委員児童委員の皆さんと行い、地域の方々の為に募金が使われていることを学びました。
(20,202円の募金が集まりました)

情報5 ボランティアリーダーカレッジが閉講

ボランティアグループの組織づくりや、活動の活性化を目指すことを目的に開催したカレッジが1月20日(木)閉講しました。参加者のリーダーたちは、様々な悩みと一緒に考え、本音で語り合い、今後の活動のヒントを見つけられたようでした。



①11月25日(木)
【ボランティア保険の知識について】事例の説明

②12月9日(木)
【ボランティアグループの運営について】モデル会則・会計の説明
③1月20日(木) 【情報発信の方法について】ホームページなどの活用

情報6 いよいよ発足！

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター運営委員会 第1回会議を開催！ 10月20日(水)

商工会・婦人団体協議会・老人クラブ・学校・文化協会・育成会・施設関係者等、各種団体から選出された運営委員が、能美市社会福祉協議会長より委嘱を受け、来年度の事業計画について協議しました。



必要なボランティア講座を！

委員長 西川方敏氏（市ボランティア連絡協議会）
副 // 橋場里志氏（市自治公民館協議会）
副 // 向井 勝氏（市壮年団）

情報7 ボランティアグループへの活動助成が決定しました。

石川県共同募金会能美市支会・能美市社会福祉協議会の共催で、公開プレゼンテーションが行われ、審査の結果、次の12グループに助成金の交付が決定されました。（公開プレゼンテーション順・敬称略）



グループ名	内 容
エコトライ寺井	(草木染め体験の指導、キャンドルナイトの企画・開催、環境工作授業の指導費用)
子育て応援サークル スマイル@カフェリバティ	(研修材料購入費（スクラップブッキング、バルーンアート）、ママ友を作ろうよ等の交流費用)
ちびっこふくしひコニコ隊	(市内保育園、老人施設、いきいきサロンへの「ふくし」「いのち」の大切さを伝える出前講座費用)
カナリアの会	(研修講師謝金等、毎月の定例会での学習を活かしたふれあい訪問活動費用)
手話サークルめだか	(研修会費用)
さゆりの会	(児童館や老人施設への、絵本の読み聞かせ・紙芝居・手遊びなどのふれあい交流費用)
ちぐさグループ	(地域の高齢者同士のふれあい交流広場の開催費用や体験指導の活動費用)
市音訳ボランティアたんぽぽ	(市広報誌、社協誌、市議会だより等の音訳テープ作成のための研修会費用)
市要約筆記サークルみみずく	(社協事業の難聴者の集い「福耳ネット」の月1回サポート。研修費用)
げんきかい	(アロマハンドマッサージ用品購入費用、研修開催費用)
福祉ボランティアチーム20	(研修講師謝金、研修開催費用や、福祉活動勉強会費用)
おはなしの会 Twinkle	(小学校、図書館等でのおはなし会開催のための手作り品購入費用)



ボランティアQ&A

- 市内の保育園や小・中学校で集められたプルタブはどこへ行くのですか？
 ▲ 当センターで受け取り、取りまとめたものを、市内の金属リサイクル業者に引き取ってもらっています。プルタブ収集活動は福祉施設への車椅子贈呈のために行っており、現在、268,143円積み立てられています。(平成20年以前は金属事業所組合「J U M石川・福祉」へ贈呈していました。)今後、当センター運営委員会で、贈呈先などを協議します。収集ボランティアは、古切手やベルマーク、エコキャップなどがあります。詳しくは下記までお問い合わせください。

根上ボランティア・コミュニティ活動支援センター(根上健康福祉センター内) TEL 55-0073 FAX 55-0360

寺井ボランティア・コミュニティ活動支援センター(ふれあいプラザ内) TEL 58-6896 FAX 58-6827

辰口ボランティア・コミュニティ活動支援センター(辰口健康福祉センター内) TEL 51-6020・51-6600 FAX 51-6677

こちらからは一緒にやろうよ！

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター 通称：「ボランティアセンター」だより

ボランティア登録数
(H.23.2.1現在)
83 グループ
2,313 人
(個人も含め)

こちら側からの 2 ページは、能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターからのいろいろなボランティアに関する募集や、“知って得する、役立つ”情報を見やすく、まとめて掲載していきます。皆様からのご意見、ご質問にもお答えしていきますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

好評につき今年も開催します !!

情報 1 団塊の世代“これから探し”シニア講座 開催中 !! 途中からでもご参加いただけます。

定年後の心豊かで充実したワクワク生活のための「これから探し」。

第1回 終了	1月 22 日(土) 午後 7 時～9 時	寺井地区 公民館	こんにちは 皆さん	【テーマ：仲間を作ろう】お茶でも飲みながら、肩肘張らず、最近の生活や現役時代のこと、価値観、世代観等自由に話し合います。
第2回 終了	1月 29 日(土) 午後 7 時～10 時	寺井地区 公民館	趣味や技能を 活かす	【テーマ：地域の活動にどんなものあるの？】多様な活動を紹介します。 ・シルバー人材センターやボランティア活動・NPO 法人など
第3回	2月 12 日(土) 午後 1 時～4 時	寺井地区 公民館	視野を広める	【テーマ：先輩に学ぶ】講演「自分のくづし方」 講師 白山市美川町淨願寺住職 藤塚昭久氏
第4回	2月 26 日(土) 午前 9 時～12 時	市内各所	わが町自慢	【テーマ：地域の宝物を探す】バスで市内探訪。見聞を広めます。 ・学習会館プラネタリウム他、寺井・辰口地区各 1 箇所
第5回	3月 12 日(土) 午後 1 時～5 時	能美市ふるさと 交流研修センター	これから探し	【テーマ：自分たちで企画してみる】グループ討論(ワークショップ) ・自分達に何ができるか、和やかに話し合います。

情報 2 各地区で、いきいきサロンの理解を深める講座を開催中！

各町内で行われている“ふれあいいきいきサロン”に、もっと男性の方々に参加して頂けるよう、「人との交わりを大切にすることが大切」と、講師による楽しい講話によって、理解して頂いています。我が町の会合でも、聞いてみたいと思われる方は、ぜひお問い合わせください。

月 日	会 場	時 間	内 容
10月 29 日(金)	辰口地区老人クラブ研修会「のとや」	終了	講演 「人生は二幕目 からがおもしろい」
1月 7 日(金)	寺井地区老人クラブ研修会「さらい」	終了	
3月 10 日(木)	根上地区老人クラブ研修会 「ゆのくに天祥」山代温泉	午後 2 時 30 分～ 午後 4 時	講師 粟森 仁兵衛氏



楽しい笑いは心の健康に！

情報 3 ボランティアや様々な地域の活動に利用して頂ける貸出機材のご紹介



この他にも、プロジェクター・CD ラジカセ・ビデオテープなど、いろいろあります。下記へ貸し出しの申し込みをしてください。

 社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

本部 〒923-1226
能美市緑が丘 11 丁目 50 番地 1
(辰口健康福祉センター内)
所 所 電話 51-6020 FAX 51-6677

根 上 支 所 〒929-0101
能美市大浜町才 77 番地 2
(根上健康福祉センター内)
支 所 電話 55-0073 FAX 55-0360

寺 井 支 所 〒923-1121
能美市寺井町ク 9 番地 6
(能美市ふれあいプラザ内)
支 所 電話 58-6896 FAX 58-6827

能美市ト テレビ ミラーナ 〒929-0101
能美市大浜町才 77 番地 2
(根上健康福祉センター内)
ミラーナ 電話 55-0433 FAX 55-0360

メールアドレス e-mail:nomi@nomi-shakyo.jp ホームページアドレス <http://www.nomi-shakyo.jp/>